

宮本三郎《ひまわり》1961 年頃、当館蔵

みやもとさぶろう せんせい

美術館 企画展









り先生の



かいがきょうしつ

2022 **7.2** ± - 9.25 B

宮本三郎『少年の画室』東峰書院、 1958年5月8日発行

小松市立



〒923-0904 石川県小松市小馬出町5 /TEL: 0761-20-3600

開館時間 | 9:00-17:00(16:30最終入館) 入館料 | 一般300(250)円

休 館 日 | 月曜日 (7/18、9/19は開館)、※() 内は20名以上の団体料金 ※高校生以下無料 7/10、8/12、0/20 ※こまつミュージアム・パス対応 7/19、8/12、9/20

※障がい者手帳等お持ちの方、 および「ミライロID」アプリ提示者と介助者1名は無料 場|小松市立宮本三郎美術館 ※新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください



2022 **7.2 ±** - **9.25**

絵をかく人、みる人、絵の道をめざす全ての人のために、 画家・宮本三郎(小松市松崎町生まれ/1905-74)は絵の 描き方の本『少年の画室』を執筆しました。この本では、 油絵をかくときに用意する道具、人物・静物・風景の かき方、作品のみかたについて説明されていますが、 読み物としての魅力も備えています。

本展は、この本に基づいて、素描や習作、写真など、制作 の始まりから油絵が完成するまでの資料を作品と一緒に 紹介します。ぜひこの機会に宮本三郎が指南した絵画の 世界にふれてみませんか?



《乳牛》と、この作品が出品された 第12回二紀会展の映像を初公開。 うごく宮本先生に会える!

はしめての油絵に挑戦!【要申込】

日時:8/6(土)13:00~16:00(小学3年生まで) 8/7(日) 9:00~12:00(小学4年生以上)

講師:六反田英一先生(洋画家) 対象:小学生以上の親子10組

参加費:親子で1500円 申込期間:7/16(土)~30(土)

親子でらくかき 1,000 枚プロジェクト【要申込】

みんなで1,000枚のラクガキ(ドローイング)を描こう!

日時: 8/11 (木·祝) 9:00~12:00 会場:小松市民ギャラリールフレ

講師:小澤基弘先生(埼玉大学教授·画家)·荒井良二先生(絵本作家) 申込期間:7/23 (土)~8/5 (金) 定員:50名 参加費:無料







- 1:宮本三郎《乳牛》1958年、当館蔵
- 2: 宮本三郎《オリーブの丘》1952年、 小松市立日末小学校蔵
- 3:宮本三郎《盛夏山湖》1965年、当館蔵
- 4:宮本三郎《更紗の前》1968年、当館蔵
- 5: 西沢明子《サークルフラワー8》2020年、 当館蔵

次回企画展 [ラクガキ大決戦第2弾!] で 展示されます。詳細はHPをご覧ください。

あなたのラフガキ大募集!

募集期間:9/3(土)~9/19(月:祝)



[宮本三郎美術館]交通のご案内

- ●JR小松駅より徒歩15分
- ●北陸自動車道小松I.C.より車で10分
- ●バス「市役所前」または「西町」下車、徒歩5分 ※駐車場は、周辺の市営駐車場をご利用ください。



┣━ク 7/10 (日)、8/27 (土)、9/17 (土) いずれも11:00~

同時開催。分館:宮本三郎ふるさと館のご案内



あなたはどうみる?

~不思議な絵の魅力~

花? それとも!?

よくみると、謎が深まる、不思議な絵。 作品の読み解き方を紹介!

次回企画展のご案内 2022/10/8(土)~11/27(日)

宮本三郎美術館 | 特別展 [ラクガキ大決戦第2弾!チーム宮本VS小松の親子] 宮本三郎ふるさと館 | 企画展 [足跡をたどる~画家・宮本三郎の生涯~]

小松市立

入館料 | 一般 300 (250) 円

※()内は20名以上の団体料金 ※高校生以下無料

※こまつミュージアム・パス対応

※障がい者手帳等お持ちの方、「ミライロID」アプリ提示者と介助者1名は無料

開館時間 | 9:00-17:00(16:30最終入館)

休 館 日 | 月曜日(7/18、9/19は開館)、7/19、8/12、9/20 ※新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力ください

小松市立

分館 **愛本三郎** ふるさと館

〒923-0982 石川県小松市松崎町16-1/TEL: 0761-43-3032 入館料|無料



展覧会・イベントの 詳細はこちら